

2022.10.1 Sat >>> 2023.3.12 Sun

清川泰次

色  
を  
め  
ぐ  
っ  
て



清川泰次《黄色の浮遊》1961-63年

世田谷美術館分館

清川泰次 記念ギャラリー

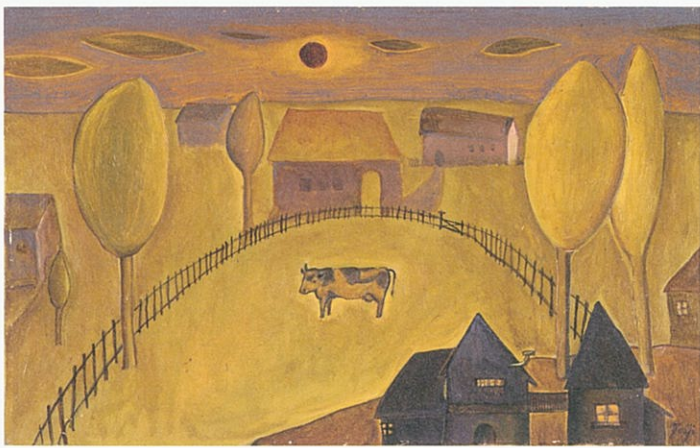
〒157-0066 東京都世田谷区成城2-22-17 TEL.03-3416-1202

<http://www.kiyokawataiji-annex.jp/>

開館時間 | 10:00~18:00(最終入館は17:30まで) 休館日 | 毎週月曜日(ただし、祝・休日と重なった場合は開館、翌平日休館)、年末年始(12月29日~1月3日)、10月10日(月・祝)、1月9日(月・祝)は開館、10月11日(火)、1月10日(火)は休館

観覧料 | 一般200円(160円)、大高生150円(120円)、65歳以上/中小生100円(80円) \*障害者の方は100円(80円)、ただし小・中・高・大学生の障害者は無料。介助者(当該障害者1名につき1名)は無料。証明書をご提示のうえ、お申し出ください。\*( )内は20名以上の団体料金 \*世田谷区内在住・在学の小・中学生は土、日、祝・休日は無料





《牛のある風景》1951年



《イタリアの空》1962年



《Painting No.1495》1995年

「もの」を写すことにとらわれない独自の抽象表現を追求した画家・清川泰次(1919-2000)。

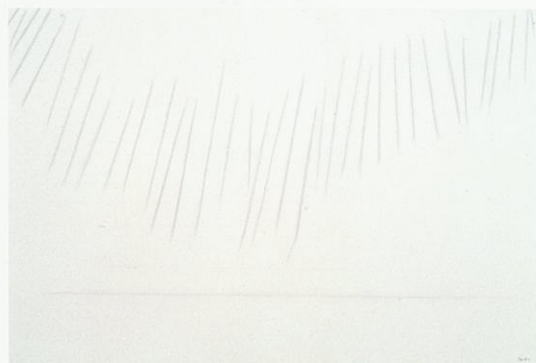
1940年代より画家として歩みはじめた清川の初期作品は具象的な表現でしたが、1951年からの渡米を経て、色彩豊かな面や線による抽象画へと移行していきます。1960年代に二度目の渡米を果たした後は、白く塗ったカンヴァスに鉛筆の線を活かした独自の画風を確立、個展も精力的におこないました。その後、清川の絵画には色彩が戻り、幾何学的な形態を

取り入れたスタイルへと展開します。清川の絵画を色彩に着目してたどると、1950～60年代の油絵具の塗り重ねで得られる深い色合い、70～80年代に多用された明るい白、90年代以降のアクリル絵具による明快な色どうしの響き合いなど、その色調や色の組み合わせから、各年代の特色をうかがうことができます。

本展では、線や色面の構成による美を目指した清川泰次の、色彩をめぐる探求の軌跡をご紹介します。



《Painting No.497》1997年



《Painting No.3283》1983年



《飛行船の浮ぶ街》1953年

世田谷美術館分館

## 清川泰次 記念ギャラリー

清川泰次記念ギャラリーは、成城の閑静な住宅街にあります。芝生が広がり、草花が咲く明るい庭と温かみのあるモダンな建築は、清川泰次のアトリエ兼住居を一部改装したもので、2003年に世田谷美術館の分館として開館しました。当館では清川泰次の作品を紹介するとともに、区民ギャラリーを併設し、区民の方々の創作活動を発表する場として、週単位でご利用いただいています。(展示予定はホームページをご覧ください)



©宮本和義

〒157-0066 東京都世田谷区成城2-22-17  
TEL.03-3416-1202 <http://www.kiyokawataiji-annex.jp/>  
[交通案内] 小田急線「成城学園前」駅南口から徒歩3分



世田谷美術館分館  
宮本三郎記念美術館

〒158-0083  
東京都世田谷区奥沢5-38-13  
TEL.03-5483-3836  
<http://www.miyamotosaburo-annex.jp/>  
宮本三郎と「日本」  
2022年10月1日(土) - 2023年3月12日(日)



©宮本和義

世田谷美術館分館  
向井潤吉アトリエ館

〒154-0016  
東京都世田谷区荻巻2-5-1  
TEL.03-5450-9581  
<http://www.mukaijunkichi-annex.jp/>  
一期一会の風景 一向井潤吉の民家紀行  
2022年10月1日(土) - 2023年3月12日(日)



©宮本和義

世田谷美術館

〒157-0075  
東京都世田谷区砧公園1-2  
TEL.03-3415-6011(代表)  
<https://www.setagayaartmuseum.or.jp/>  
[展覧会のご案内]  
TEL.050-5541-8600(ハローダイヤル)

同時開催展

企画展

ミュージアム  
コレクション

宮城壮太郎展 — 使えるもの、美しいもの

9月17日(土) - 11月13日(日)

祈り・藤原新也

11月26日(土) - 2023年1月29日(日)

世田谷美術館コレクション選  
わたしたちは生きている! セタビの森の動物たち

2023年2月18日(土) - 4月9日(日)

ミュージアム コレクション II 荒井良二のアール・ぶると!  
コレクション II こんなに楽しい世田谷美術館の収蔵品

8月6日(土) - 11月20日(日)

ミュージアム コレクション III それぞれのふたり  
コレクション III 萩原朔美と榎本了亮

12月3日(土) - 2023年4月9日(日)

※新型コロナウイルス感染症の感染予防および拡散抑制のため、ご入館に際し、マスクの着用と検温等のご協力をお願いしております。  
※展覧会の会期および内容が、急遽変更や中止になる場合もございます。  
※会期中の最新情報は美術館ウェブサイト等でお知らせします。